

世界の潮流と日本の展望 ～失われた30年からの復活に向けて～

講師

武田 洋子

株式会社三菱総合研究所
研究理事 シンクタンク部門
副部門長（兼）統括室長（兼）政策・経済センター長

1994年日本銀行入行。2009年三菱総合研究所へ入所し、政策・経済研究センター主任研究員、同副センター長、センター長を経て、2020年10月よりシンクタンク部門副部門長兼政策・経済センター長、2021年12月より研究理事、2022年10月より現職。米国ジョージタウン大公共政策大学院修士課程修了。全世代型社会保障構築会議構成員、行政改革推進会議構成員、税制調査会委員、財政制度等審議会委員、産業構造審議会委員、金融審議会専門委員、社会保障審議会委員、東北大学特任教授（客員）、東京大学産学協創・社会連携協議会アドバイザー等を務める。



世界経済は、パンデミックやウクライナ侵攻を経て構造変化が加速しています。デジタル化や脱炭素化が一段と進展し、産業構造の変革が進んでいます。国際情勢がグローバルな経済活動に与える影響も拡大しています。こうした変化は日本にとってネガティブな影響ばかりではありません。日本企業のなかには、こうした構造変化をチャンスととらえ、設備投資や人材採用姿勢を積極化させたり、事業構造転換に必要なオープンイノベーションを強化する動きがみられています。

医療の世界においても、働き方改革、DX、スマートホスピタル等変革の波が寄せる中、マクロの潮流と無縁ではられません。本講演では、世界の潮流変化や日本経済への影響を展望するとともに、日本経済が1990年代から続く「失われた30年」から復活するために何が求められているのか、今後の日本経済の展望や企業・社会の向かうべき方向性についてご講演いただきます。

日時

2023. 6. 7 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン (Zoom) / 医学部星陵会館 2階大会議室

定員

オンライン：450名 / 会場：40名

※会場参加は、東北大学並びに東北大学病院関係者のみとなっております。

※先着順：定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります。

申し込み

以下の申し込みフォームから6月2日（金）までにお申し込みください。
（開催までに参加URLをお送りします）

<https://forms.gle/qf8G6oEF8p5eUHfB7>



◆公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門
医工連携イノベーション推進事業